社長の独り言 かずやんの Wonder Land!

『断ち物』

辞書によれば、「神仏などに願を掛けている間、自分の好きな飲食物もしくは薬などを取らず、願いを強力にすること。また、その飲食物。」とあります。かく言う私は現在人生2度目の断ち物に挑んでおります。1度目は30年前。その時の断ち物は「漬物」。ひとりで家族4人分と同量を平らげる程の無類の好物でした。

今回は「甘い物」。チョコや餡子や生クリーム、アイスクリーム等大好きな甘いおやつの類がターゲットです。折悪しく今夏は仏事が続き、周りに「甘い物」が溢れ、目の前で美味しそうに食べる姿に何度も心を揺すぶられております。どうぞ「何の願掛け？」と聞かないでください。それを言ってはお終いです。そしてどうぞ勧めないでやってください。天高く馬肥ゆる季節、私の修行は続きます。そして天に願いが届きますように。

愈々 50代になり、憧れの白秋の時を迎えましたが、自覚も修養も足りず、相変わらず青臭い言動が改まりません。そんなしがない三代目社長の真情を思うに任せて書いてみようと思っています。

My Best BGM ～私の登場曲～

CGグループ 副主任 森 貴裕

この曲を初めて聴いたのは、小学生の頃テレビのCMでした。
曲調、雰囲気がなぜかずっと残っていて、
ある日、友人から借りたアルバムの中に
この曲をふと見つけた衝撃を今でも覚えています。
年を重ねるにつれ、歌詞の中で励まされる部分、
癒される部分がどんどん増えていき、
頑張ろうと思う時には欠かせない曲です。

「Pure Soul」GLAY

袈を振る時は訪れ　人生の岐路に佇む
今いる自分を支えてくれた人　この歌が聴こえてるだろうか？
祈るような毎日の中で　もっと強く生きてゆけと
少しだけ弱気な自分を励ます　もう戻れぬあの日の空

この土地だからこそ、この言葉 私の好きな浜坂ことば

【第9回】「まめなかなぁ？」
STYグループ 副主任 森場 道子

生まれてから40数年ほとんど新温泉町で暮らしています。最近では、全てを「地元ことば」で会話することも少なくなっているように思います。私の好きな言葉は「まめなかなぁ？」です。「お元気ですか？」という意味です。久しぶりに会った人に言ったり、言われたりしますが、とても懐かしくほっこりとした気持ちにさせてくれます。その時だけ昔に戻ったような不思議な気持ちになります。

vol.09 池田 恭子さんの『オリジナルアクセサリー』

社員の横顔

小さいころから裁縫や細かい作業が大好きで、
アクセサリーやカバン作りを楽しんでました。
「更に難しいものを！」と考えていたときにパワーストーンに出会い、
石と石との組み合わせで意味が変わるので、
デザインも変えながらオリジナルアクセサリーづくりを楽しんでいます。
プレゼントした時など、相手の方が喜ぶ姿を見ているとすごく幸せですね。

みんなの喜ぶ顔が見たくて！

勤続年数 4年　部品グループ

1日のスタート！ 朝ごはん食べた？

1食目　品質管理課 主任
関尾 幹夫

私は毎日6時ごろ朝食をとっています。
概ねトースト1枚、卵焼き、青汁1杯。
この青汁は、明日葉、牛乳、
バナナをミキサーにかけたものですが、
健康のために10年近く継続しています。
このお陰かどうかはわかりませんが、
病気することなく元気で
仕事に集中することができます。

編集後記

厳しい残暑も遠のき、いよいよ秋本番の気候になってきました。今号は、故仲川弘相談役（前会長）の追悼号とさせていただきました。前会長とは、よくコーヒーをご一緒させていただきいろいろなお話を伺いました。今は、役員室の遺影にコーヒーをお供えし、会話のないコーヒータイムを寂しく懐かしく過ごしています。さあ、下期がスタートです。前会長に怒られないように頑張りましょう。

発行 JICO. 日本精機宝石工業株式会社 NIPPON PRECISION JEWEL INDUSTRY CO., LTD.
［本社/工場］〒669-6701 兵庫県美方郡新温泉町芦屋100番地　TEL：0796-82-3171（代表）FAX：0796-82-4110
［営業本部］〒541-0054 大阪市中央区南本町1-3-9サンコービル8階　TEL：06-6264-1200（代表）FAX：06-6271-1260
http://www.jico.co.jp
●このフリーペーパーに関するお問い合わせ先：新古まで　●WEB等への無断転載・転用はお断りします。

"eyes & handmade in japan"のJICOが発行するフリーペーパー　第13号 2015年10月1日発行

なんダイヤ!? What is this?

JICO. 秋号 Autumn 2015

写真は、秋の「上山高原」（兵庫・新温泉町）です。一面に広がるススキの草原。どこまでも澄み渡った青い空。遠くに日本海を望むことができます。「ススキ・薄」は、深まりゆく秋の象徴として「憂い」のイメージがありますが、花言葉はそれに反して**「活力」「生命力」「心が通じる」**などであり、積極的な意味合いとなっています。ススキの「スス」はすくすくまっすぐに立つことを表し、「キ」は草や木の萌え出る意味があるとされています。**生命力の強さ**に由来しているようです。

私たちも、澄み切った大空のもと、金風にそよぐススキのように、**清らかにまっすぐ立って**、大きく成長したいものです。弊社がさらに大地にしっかり根を張るためにも徹底した**「HAND MADE」**にこだわり、ご使用いただく皆様に喜んでいただけるよう**心を込めて一つ一つ生産**していきます。弊社57期も下期を迎え、秋空の如く高い理想と新鮮なエネルギーで、さらなる前進を図ります。引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

追悼特集

取締役相談役 前会長
仲川 弘を偲んで

仲川 弘 取締役相談役(前会長)は、昭和52年取締役副社長として入社し、今年6月17日、84歳の天寿を全うするまで、実に38年の長きにわたり弊社のトップとして、その手腕を発揮してまいりました。レコード針の海外市場を開拓したり、コンタクトゲージ、ドレッサ、歯科用・工具用ダイヤモンドバー、ピックアップレンズクリーナーなど多角的に事業を拡大し、弊社の骨格を築きあげてきました。その足跡を写真と生前ご厚誼をいただいた皆様のお言葉とともに振り返りました。

マッサージ師 真弓 まつ子さま

10数年来お世話になりました。初めは気難しい人だったらどうしようと思っていましたが、気さくでとってもよくしてくださいました。ある日、大阪の病院に入院されていたとき電話をいただいて「真弓さん肩や腰が凝って仕方がない。病室まで来てよ。」冗談交じりに言っておられました。とても嬉しかったです。

ラッキー美容室 仲村 やす子さま

長年にわたり仲川会長様のヘアカットを担当させていただきましたが、ダンディでかっこ良い方でした。お話もよくしていただきましたが、仕事に対しての厳しさを感じていましたし、私たちの良い勉強になったと思います。ありがとうございました。いい思い出です。

株式会社森田材木店 西村 健さま

会長さんとは仕事を越えて家族ぐるみのお付き合いをさせて頂きました。そして数え切れない程の思い出を残していただきました。時には私が悩んでいる時は親身になってアドバイスをくれたり、自分の事のように一緒に考えて悩んでくれたりもしました。そんな会長さんのことを失礼とは思いますが私にとって"2人目の父親"と思って接していました。会長さんに感謝しています。

株式会社エイ・ヴイ・イープランニング 代表取締役社長 阿部 和則さま

当時60代半ばの会長が「あべさん、居てはりますかあ！」と、弊社のドアを実にパワフルに開けた日を忘れない。晩年、「経営者としての生き地獄、事業と金。決断する心の葛藤ですわ！」の言葉を忘れない。そして、凛とした姿と笑顔で呼びかけてくれた日々が忘れられない！

鳥取信用金庫常務理事 西谷 佳和さま

相談役(前会長)が先代の社長から引き継がれた当時は不況の真っただ中で大変苦労され、全国を歩かれながらレコード針やゲージコンタクトなど数々の部門を育て上げ、現在のJICOの礎を築かれました。また前会長はメインバンクとしてだけでなく、私どもにまでご家族や社員のように細やかな愛情を注いでいただきました。出張からお帰りの際には多忙にもかかわらずご来店になり、様々な話題や「正しいこと」「間違ったこと」など忌憚のないご意見をいただき、当金庫にはなくてはならないお客様でした。

JICOのルーツ探訪
三條本家みすや針訪問記

代表取締役社長 仲川和志

8月某日、「三条本家みすや針」を訪問する機会に恵まれました。JICOは明治の初期、京都という大消費地に向けて縫い針を製造させて頂いていたのが発祥です。それも「みすや針」というブランドで。今で言うところのOEMであったのかもしれません。運よく当代のご子息である福井浩氏にお目にかかり、色々お話を伺いました。

三条大橋の近くで店を構えていたのは、江戸への手土産に、京都の針は上質で、腐らず、嵩張らず最適であったからだそうです。現在は扱う縫い針の殆どが広島製とのこと。「昔は靴下が綻んだら繕っていましたが、今は買うた方が安い時代で、嘆かわしいです」とおっしゃっていました。それでも日本製の針の素晴らしさは欧州にまで届いており、時折フランスの舞台衣装を作られる工房の方などが、これでなくてはと買いに寄られるそうです。

お店の前庭には見事なしだれ桜の古木があり、雅な佇まいを醸し出しています。「この庭はまだ新しいんです。言うても蛤御門の変の折に、ここらは全部焼け野原になりましたさかい。」蛤御門の変？1864年といえば、151年前です。今も同じ場所で、誇りを持って変わらず針屋を営まれている姿勢に深い感銘を覚えました。「かっこいい。かつ京都らしい」一言でした。

三条本家みすや針 福井 浩さん

MEDIA APPEARANCES
メディア出演

NHK国際放送「グレイト・ギア」

8月28日(金)NHK国際放送(海外150か国で放送)「グレイト・ギア」の取材を受けました。この番組は、日本ならではの技術や発想が光る製品など"Made in Japan"の最先端を紹介しています。弊社ではレコード針の製造工程を取材していただきました。放送日は次のとおりです。

海外での放映日(NHK WORLD)
10/7(水) 15:30~15:58 / 21:30~21:58 / 翌日03:30~03:58 / 09:30~09:58 [UTC(協定世界時)]

国内での放映日(BS-1)
10/10(土) 03:00~03:28 ※直前のBS番組表にてご確認お願いいたします。

ラジオ関西
「西條遊児のひょうご『まち』歩き！」

8月18日(火)ラジオ関西「西條遊児のひょうご『まち』歩き！」の取材のため西條遊児さんが来社されました。仲川社長の案内で工場を見学していただき、大量生産ではなく全てが自社での手づくりということに驚いておられました。「"ナンバーワンやないけどオンリーワンや"という気概を感じました」と語っておられました。
この番組は8月24日(月)に放送されました。

兵庫県中小企業団体中央会「ものづくり・商業・サービス革新補助金交付事業」に採択されました

人工ダイヤモンドを利用した測定子の製造技術開発のため、設備投資と試作開発を行う経費の一部を「ものづくり・商業・サービス革新補助金」として申請し、このたび採択されました。この事業で、安定したミクロン単位の加工が可能になります。さらに、高精度の画像測定器も導入、お客様のご要望にお応えしてまいります。

営業が観る、日々のできごと。

営業 本部のお仕事日記

Vol.10 営業／山口 拓馬

成長中！お客様に喜んでいただくことが目標！

ダイヤ工具、ダイヤバー、レコード針と幅広く担当させていただいています。
入社2年目を迎えました。
多くの商品を取り扱う為、最初の頃は
それぞれの専門用語などで混乱した事もありました。
レコード針の"サス"(SAS針)と
ダイヤ工具でよく使用している"サス"(SUS・ステンレス)は
同じ発音なのに全く別の物だったり…。
当初は、右も左も分からなかった私に、社内の方だけでなく
お客様まで色々なことを教えてくださいました。
つくづく恵まれているなぁと感じます。
育てていただいている皆様に、「山口に頼んで良かった！」と
喜んで頂くことが今の目標です。
皆様のお役に立てるよう、精一杯頑張ります！

お客様のお役に立てるよう頑張ります！

おや？

商談室で展示中
mini HIGH END

5月14日から17日までの4日間、ドイツ・ミュンヘンで開催された「HIGH END 2015」アナログオーディオ展にJICOも単独でブースを出展しました。「PHONO-AKARI」や「和三品」、「漆塗り針・わか草」「漆塗り針・桜桃」などを展示しました。7月上旬、その約半分の大きさで本社商談室に復元し、早速ニュージーランドオックフォードエリアスクール(浜坂中学校姉妹校)の先生6名が来社され、熱心にご観覧いただきました。